

「聞き書き研修」講師

あがわ さわこ
阿川 佐和子 (文筆家・インタビュアー)

1953年東京生まれ。

様々な雑誌上で執筆活動を行っているほか、テレビ、ラジオでも活躍中。

主な著書

壇ふみとの共著『ああ言えばこう食う』(第十五回講談社エッセイ賞受賞)

『ウメ子』(小学館)(第十五回坪田譲治文学賞受賞)

さの しんいち
佐野 眞一 (ノンフィクション作家)

1947年東京生まれ。

早稲田大学卒業。出版社勤務を経て、執筆活動に。

主な著書

『巨怪伝』『カリスマ』『東電OL殺人事件』『だれが「本」を殺すのか』

『旅する巨人』(第28回大宅壮一ノンフィクション賞受賞)

しおの よねまつ
塩野 米松 (作家)

1947年秋田県角館町生まれ。東京理科大学理学部応用化学科卒業。

芥川賞候補連続4回、小説と職人の聞き書きを中心に執筆活動を行っている。

「聞き書き」に関する主な著作

「手業に学べ」天・地・人・風の巻(小学館)、「木に学べ」(小学館)、「木のいのち木のこころ」天・地・人(草思社)(新潮オー文庫)、「にっぽんの漁師」(新潮社)、「イギリス職人ばなし」(晶文社)他、植木職人、鍛冶屋の話など多数。

たくち ひろみ
田口 洋美 (狩猟文化研究者、フィールドワーカー)

1957年茨城県東海村生まれ。

1996年、狩猟文化研究所を設立。同代表。マタギ及び狩猟文化の民族学的研究・フィールドワーカーの若手第一人者として活躍。現在、東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境学専攻 社会文化環境コース 博士課程に在籍中。

主な著書、論文等

『山に生かされた日々 - 新潟県朝日村奥三面の生活誌』(「山に生かされた日々」刊行委員会編、民族文化映像研究所発行 1984年・共編、分担執筆) 『おんな猿まわしの記』(はる書房発行 1994年) 『フィールドワークを歩く - 文科系研究者の知識と経験』(嵯峨野書院 1996年、須藤健一編) 『マタギを追う旅 - プナ林の狩りと生活』(慶友社発行 1999年) など